



太田克己《秋の調べ》2022年4月、木版画(13版16色)、45x64cm

太田克己多色摺り木版画展

～版画ならではの表現と色彩を求めて～

2022年10月12日(水)～11月3日(木・祝)

[開館時間] 9:00-17:00

[休館日] 月曜日

[観覧料] 高校生以上 200円 / 小・中学生 100円
*観覧料でコレクション展、2階常設展示もご覧いただけます。

[会場] ギャラリー、アクセスギャラリー

主催:松本市梓川アカデミア館

〒390-1701 松本市梓川倭566-12/TEL:0263-78-5000

URL: <http://www.azusagawa-akademia.jp/>



太田克己《おぼろ月》2022年6月、木版画(8版9色)、64x46cm

松本市梓川アカデミア館では、松本市出身・新村在住の版画家である太田克己氏の多色摺り木版画展を開催いたします。

版画制作を独学で始めた太田氏は、自らの技法を探究し、現在の表現へとたどり着きました。その作品は、複数の版を用いながら綿密に計算して摺り上げた色彩が特徴であり、鮮やかでありながらも木版画ならではのあたたかみを感じさせます。さらに、独自の形態感覚とバランスのとれた構図の効果もあいまって、モチーフとなった自然の風景や身の回りの事物は生き生きとした輝きを持って立ち現れ、見る者に新鮮な驚きを与えてくれます。

本展では、アカデミア館のギャラリーをメイン会場として、2000年～2022年の22年間で制作された作品約80点と、小作品17点を展示します。

太田氏の豊かな色彩にあふれる今秋のアカデミア館に、是非お越しください。



太田克己《水族館》2008年2月、木版画(11版20色)、30x67cm



太田克己《落日賛歌》2009年8月、木版画(6版16色)、25x36cm

作家プロフィール

太田克己(おおた・かつみ)

1945年長野県松本市生まれ。1963年より東京芝浦電気(現・株式会社 東芝)に勤務し、退社後の1999年から版画制作をはじめ。2011年、第61回板院展(日本板画院主催・東京都美術館)に初出品。2014年、日本板画院の院友に推挙。2015年、自宅別棟を改修し、ギャラリー「太田克己木版画館」を開設(常時80点展示)。2017年、日本板画院の同人に推挙される。近年の個展に「太田克己と仲間達」(2014年、梓川アカデミア館)。主な受賞歴に第61回板院展 アーティストスペース賞、第45回信州版画展 市民タイムス賞、第9回信州梓川賞展 審査員奨励賞など。

[会 期]

2022年10月12日(水)～11月3日(木・祝)

[開館時間] 9:00-17:00 [休館日] 月曜日

[観覧料] 高校生以上 200円 / 小・中学生 100円 *観覧料でコレクション展、2階常設展示もご覧いただけます。

[会 場] ギャラリー、アクセスギャラリー

主催:松本市梓川アカデミア館

〒390-1701 松本市梓川倭566-12/TEL.0263-78-5000

URL: <http://www.azusagawa-akademia.jp/>